

取付方法

以下より取付方法をご選択ください。

天井付け

窓枠内側に取付ける方法

取付金具を上側の平面（窓枠やカーテンBOXの天井または窓枠の鴨居）にビスで取付けます。



正面付け

窓枠外側や壁面の正面に取り付ける方法

取付金具を正面側の平面（窓枠または壁面）にビスで取付けます。



賃貸OK

つっぱり式（クリック2フィット）

窓枠内側に突っ張って取付ける方法

穴あけ不要で取付けられます。窓枠の内側にブラインドがすっきりと収まります。



賃貸OK

カーテンレール取り付け

ご自宅のカーテンレールに取り付ける方法

専用の取付金具を使用し、穴あけ不要でご自宅のカーテンレールに取り付けます。



操作方法

チェーン式



取付方法 > 天井付け

1. 取り付け位置を確認する

取り付け金具を窓枠上部に当て、ビス位置に印を付けます。

両端の取り付け金具の外側端が、ヘッドレール端から5cm以上内側になるように取り付けてください。

取り付け金具が3個以上の場合は、両端の取り付け金具から均等な間隔を測り、取り付け位置を決めます。



2. 取り付け金具を固定する

取り付け金具の上部中央にある楕円形の穴に、ビスを1本通してプラスドライバーで固定してください。

すべての取り付け金具を同様に取り付けます。



3. シェード本体を取り付ける

取付金具の手前のツメ部分を、ハニカムシェード上部のヘッドレール内の溝部分に引っ掛けます。

ヘッドレールの前側を押しながら後ろ側を持ち上げ、取付金具後ろ側のツメにはめ込み固定します。

※図は正面付けのイメージです。



チェーン式ブラインドを安心してご使用いただくために

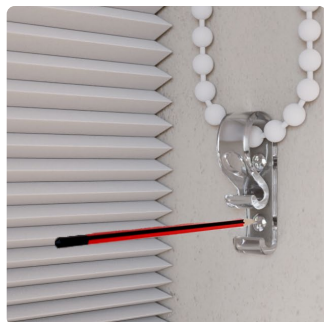
操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きついたりする危険性があります。チェーンがたるまない位置で、付属のチェーンクリップを壁または窓枠に固定してお使いください。



チェーンクリップの取付方法

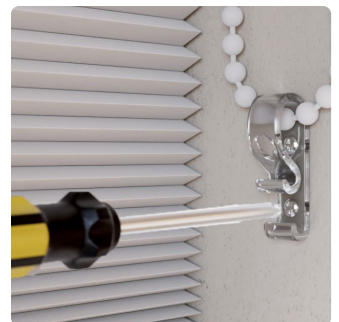
1.

チェーンを下に垂らして張った状態で、ご希望の位置にペン等で印を付けます。



2.

印に沿って穴を空け、ビスで固定します。



その他

⚠ 丈が短くなっている場合

初めてハニカムシェードを下まで降ろした際、輸送中に生地が縮んだ影響により、丈が若干短く見える場合があります。

この場合は、スクリーンを約24時間降ろしたままの状態にしてください。折りたたまれたプリーツのシワが自然に伸び、所定の丈に戻ります。

丈が短く見える場合でも、ブラケットの高さやコードの長さを調整しないでください。



お手入れ方法

ハンディモップやブラシ等で埃をはらってください。

結露等で製品が濡れると、埃が付着しやすくなり、カビの原因となります。濡れた場合は水分をよく拭き取り、状況に応じて結露対策を行ってください。

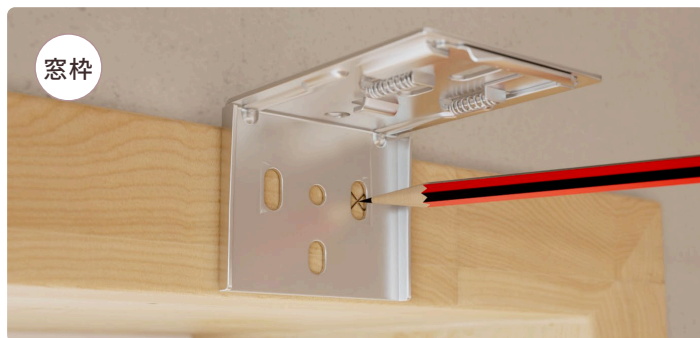


取付方法 > 正面付け

1. シェード本体を取り付ける

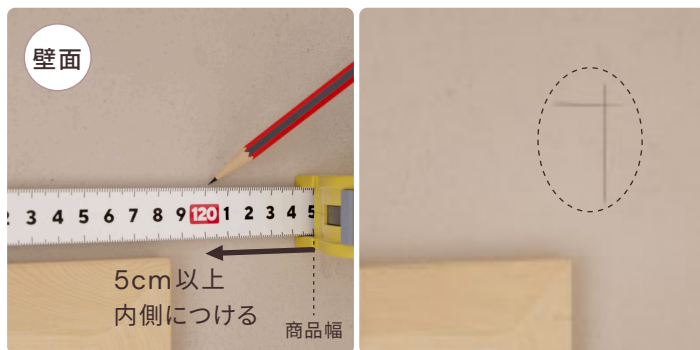
●窓枠に取り付ける場合

取り付け金具を窓枠上部に当て、ビス位置に印を付けます。
両端の取り付け金具の外側端が、ヘッドレール端から5cm以上内側になるように取り付けてください。
取り付け金具が3個以上の場合は、両端の取り付け金具から均等な間隔を測り、取り付け位置を決めます。



●壁面に取り付ける場合

- ・幅：ご注文時に測定した幅にメジャーを当て、両端から5cm内側になるように取り付けてください。
取り付け金具が3個以上の場合は、両端の取付金具から均等な間隔を測り、取り付け位置を決めます。
- ・高さ：ご注文時に測定した高さにメジャーを当て、ペンで印をつけます。固定時はこの印に取り付け金具の上端を合わせます。



2. 取り付け金具を固定する

取付金具の背面にある2つの穴に、ビスを2本通してプラスドライバーで固定してください。すべての取り付け金具を同様に取付けます。



※注意：

壁面取り付けで窓枠の出っ張りが1.1cm以上ある場合、ブラインドが窓枠に干渉することがあります。その際は、スペーサー（取り付け金具と同じ大きさの木片など）をホームセンター等で用意いただき、壁と取り付け金具の間に入れて一緒にビスで固定してください。

ビスは、壁に2cm以上しっかり入る長めのものをご使用ください。



取付方法 > 正面付け

2. 取り付け金具を固定する

取付金具の手前のツメ部分を、ハニカムシェード上部のヘッドレール内の溝部分に引っ掛けます。
ヘッドレールの前側を押しながら後ろ側を持ち上げ、取付金具後ろ側のツメにはめ込み固定します。



チェーン式ブラインドを安心してご使用いただくために

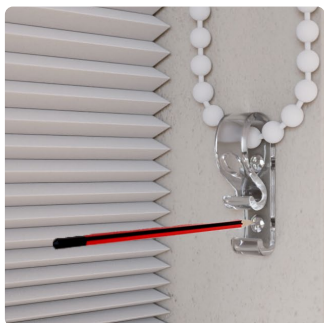
操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きつけたりする危険性があります。チェーンがたるまない位置で、付属のチェーンクリップを壁または窓枠に固定してお使いください。



チェーンクリップの取付方法

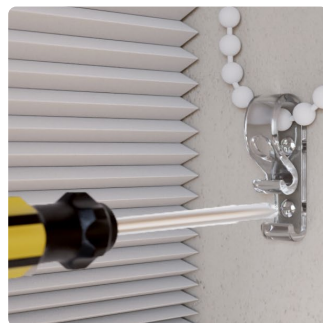
1.

チェーンを下に垂らして張った状態で、ご希望の位置にペン等で印を付けます。



2.

印に沿って穴を開け、ビスで固定します。



その他

⚠ 丈が短くなっている場合

初めてハニカムシェードを下まで降ろした際、輸送中に生地が縮んだ影響により、丈が若干短く見える場合があります。

この場合は、スクリーンを約24時間降ろしたままの状態にしてください。折りたたまれたプリーツのシワが自然に伸び、所定の丈に戻ります。

丈が短く見える場合でも、ブラケットの高さやコードの長さを調整しないでください。



お手入れ方法

ハンディモップやブラシ等で埃をはらってください。

結露等で製品が濡れると、埃が付着しやすくなり、カビの原因となります。濡れた場合は水分をよく拭き取り、状況に応じて結露対策を行ってください。



取付方法 > つっぱり式（クリック2フィット）

1. クリック2フィットを窓枠内に入れる

クリック2フィット（つっぱりレール）のレバーが右側になる向きで、レールを窓枠上部に水平に配置します。
レバーをしっかりと押し上げてレールを固定します。

※強力なバネの反力で固定するためレバーは固くなりますが、そのまま強く押し上げてください。



クリック2フィットが窓枠内に入らない場合

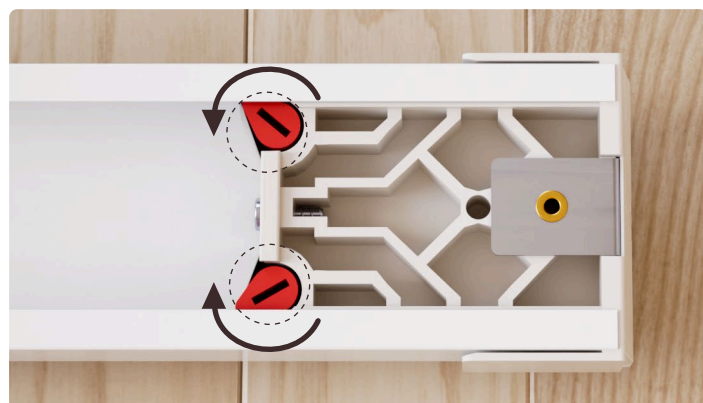
図1のようにツメが干渉し、伸縮部品がレール外に飛び出している可能性があります。
ツメを手で広げ、図2のように「レール内に部品をすべて収納した状態（レールが一番短い状態）」で窓枠内へ入れ込んでください。



レール幅に微調整が必要な場合は、レバーと反対側の端の部品を使用して調整します。

レールを裏側に向け、赤いパーツをマイナスドライバーで矢印のように中央に向かって回し、ロックを外します。端の部品をレールから少しずつ引き出してレールを伸ばしてください。

調整後は赤いパーツの向きを戻してロックをかけ、部品を固定してください。



取付方法 > つっぱり式（クリック2フィット）

2. 取り付け金具を固定する

取付金具の手前のツメ部分を、ハニカムシェード上部のヘッドレール内の溝部分に引っ掛けます。
ヘッドレールの前側を押しながら後ろ側を持ち上げ、取付金具後ろ側のツメにはめ込み固定します。

※図は正面付けのイメージです。



その他

⚠ 丈が短くなっている場合

初めてハニカムシェードを下まで降ろした際、輸送中に生地が縮んだ影響により、丈が若干短く見える場合があります。

この場合は、スクリーンを約24時間降ろしたままの状態にしてください。折りたたまれたプリーツのシワが自然に伸び、所定の丈に戻ります。

丈が短く見える場合でも、ブラケットの高さやコードの長さを調整しないでください。



お手入れ方法

ハンディモップやブラシ等で埃をはらってください。

結露等で製品が濡れると、埃が付着しやすくなり、カビの原因となります。濡れた場合は水分をよく拭き取り、状況に応じて結露対策を行ってください。



チェーン式ブラインドを安心してご使用いただくために

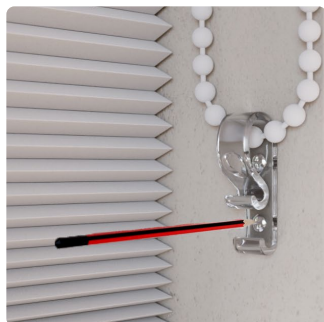
操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きつけたりする危険性があります。チェーンがたるまない位置で、付属のチェーンクリップを壁または窓枠に固定してお使いください。



チェーンクリップの取付方法

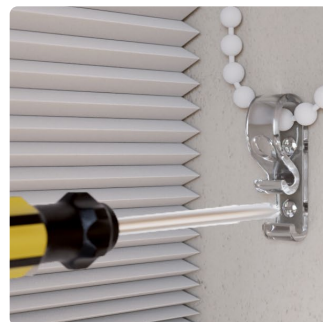
1.

チェーンを下に垂らして張った状態で、ご希望の位置にペン等で印を付けます。



2.

印に沿って穴を開け、ビスで固定します。



取付方法 > カーテンレール取り付け

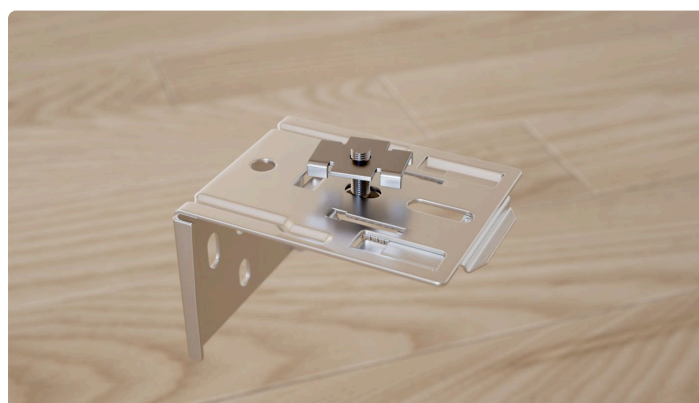
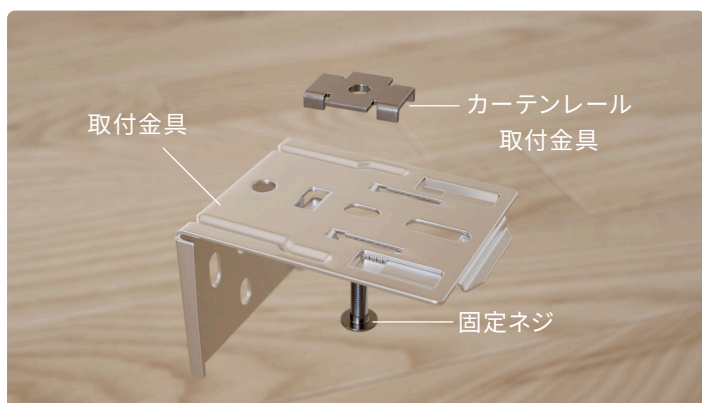
1. カーテンレールのランナーを抜く

カーテンレール端のキャップを取り外し、ランナーをすべて抜きます。



2. 取付金具を準備する

カーテンレール取付金具をハニカムシェードの取付金具の上に置き、固定ネジをドライバーで仮止めします。



3. 取付金具をカーテンレールに挿入する

仮止めしたまま、カーテンレール取付金具をカーテンレール内に挿入します。

両端の取付金具の外側端が、カーテンレール端から5cm以上内側になるように配置してください。

取付金具が3個以上の場合は、両端の取付金具から均等な間隔を測り、取り付け位置を決めます。



取付方法 > カーテンレール取り付け

※カーテンレール端のキャップを外した状態で、カーテンレールの端から壁までの隙間が3cm以下の場合、レールの端から取付金具を挿入することができません。

一度カーテンレールをブラケットから外し、専用金具をすべてレール内に挿入してから、再度ブラケットにカーテンレールを取り付けてください。



4. 取付金具を固定する

すべての取付金具の固定ネジをプラスドライバーで固定します。



5. 取り付け金具を固定する

取付金具の手前のツメ部分を、ハニカムシェード上部のヘッドレール内の溝部分に引っ掛けます。ヘッドレールの前側を押しながら後ろ側を持ち上げ、取付金具後ろ側のツメにはめ込み固定します。

※図は正面付けのイメージです。



※左2枚の図はイメージです。
ヘッドレール部分に蓋はつきません。

その他

⚠ 丈が短くなっている場合

初めてハニカムシェードを下まで降ろした際、輸送中に生地が縮んだ影響により、丈が若干短く見える場合があります。

この場合は、スクリーンを約24時間降ろしたままの状態にしてください。折りたたまれたブリーツのシワが自然に伸び、所定の丈に戻ります。

丈が短く見える場合でも、ブラケットの高さやコードの長さを調整しないでください。



お手入れ方法

ハンディモップやブラシ等で埃をはらってください。

結露等で製品が濡れると、埃が付着しやすくなり、カビの原因となります。濡れた場合は水分をよく拭き取り、状況に応じて結露対策を行ってください。



チェーン式ブラインドを安心してご使用いただくために

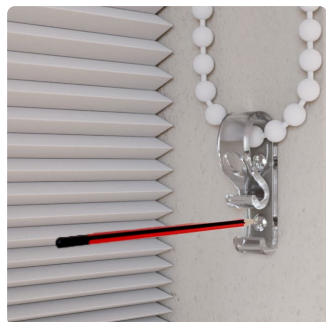
操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きつけたりする危険性があります。チェーンがたるまない位置で、付属のチェーンクリップを壁または窓枠に固定してお使いください。



チェーンクリップの取付方法

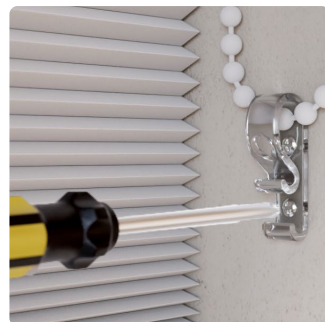
1.

チェーンを下に垂らして張った状態で、ご希望の位置にペン等で印を付けます。



2.

印に沿って穴を開け、ビスで固定します。

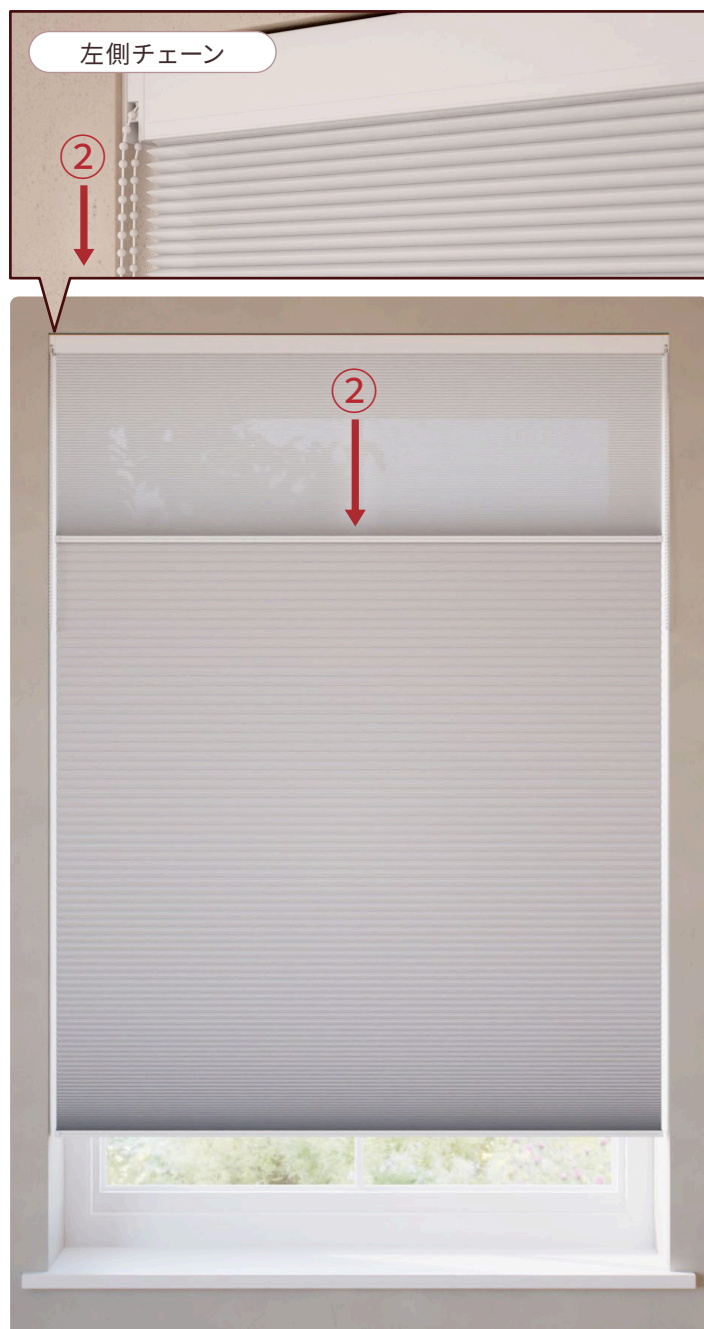


操作方法 > チェーン式

1. ハニカムシェードを操作する

シェードを下げる場合は、まず下部シェードから操作します。上部シェードは、下部シェードを下げた範囲内でのみ昇降することができます。

1. 右側チェーンの手前側を真下に向かって引くと、下部シェードが下がります。
2. 左側チェーンの手前側を真下に向かって引くと、上部シェードが下がります。



操作方法 ＞ チェーン式



注意事項

下部シェードを上げる場合は、先に上部シェードを完全に上げてから操作をしてください。

シェードをすべてたたむ場合も、先に上部シェードを完全に上げてから下部シェードをあげてください。

上部シェードが完全に上がっていない状態で下部シェードを上げるとシェード内部のコードがたるみ、コードの絡まりやコードが切れてしまう原因となります。

